

サステナビリティな社会を創るために 公衆衛生はどうあるべきか

座 長	橋本英樹 (日本学術会議連携会員 (特任) 東京大学大学院 医学系研究科公共健康医学専攻教授) 中村桂子 (日本学術会議連携会員 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科国際保健医療事業開発学分野教授)
15:25	開会挨拶 磯博康 (日本学術会議副会長 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター国際医療協力局 グローバルヘルス政策研究センター長)
15:30	パンデミック下の感染症政策に資する 行動経済学研究：アカデミアと行政の 協働による社会実装 佐々木周作 (大阪大学感染症総合教育 研究拠点特任准教授)
15:45	企業のサステナビリティの 一端を担う産業保健の立場から 戸津崎貴文 (PwC Japan合同会社産業医)
16:00	学際領域としての医療経済学の立場から考える 社会実装 野口晴子 (日本学術会議第一部会員 早稲田大学政治経済学術院教授)
16:15	パブリックヘルス科学の 超学際融合フィールドへの展開 中村桂子 (日本学術会議連携会員 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科国際保健医療事業開発学分野教授)
16:30	総合討論
16:55	閉会挨拶 玉腰暁子 (日本学術会議第二部会員 北海道大学大学院医学研究院教授)

公開シンポジウム

10/30 WED

日本学術会議×第83回日本公衆衛生学会総会
日本生命科学アカデミー後援

📍 札幌コンベンションセンター
第7会場

対象：一般の方どなたでも
参加費無料、要事前登録



参加を希望される方は、
左記QRコードから事前に申込をお願いいたします。
当日は会場受付にて申込完了メールを提示し、
入場してください。

*問い合わせ先：publichealth-office@med.hokudai.ac.jp